



宇都企画

『風吹く丘の古びたお屋敷』

(役者：宇都恵利花、人形遣い：森仁美、奏者：田中雄一)



老若男女未来学園

『一度に全部は無理だとしても』

(作：加納間一、演出：森悟)



Report

人形のカタチ、在り様さまざま 若き2団体の作品にトークも白熱

今回から新たな形として始まった「P新人賞NEXT」。2011年度から11回、人形劇の新たな形を発掘する賞として行ってきた「P新人賞」の精神を継承しつつ、人形劇の可能性を広げる新たな才能を育成する企画として生まれ変わりました。

8作品の応募から選出された「老若男女未来学園」「宇都企画」の2団体が、ひまわりホールでの7日間のクリエイションののち、2月23日・24日に3公演の上演を行いました。最終日のクロストークでは、藤田光平さん(人形劇団クラルテ)、小林七緒さん(流山児★事務所)、智春さん(チキキパークウ主宰)の3名をコメンテーターとして迎え、人形劇・演劇・身体表現それぞれのプロフェッショナルの観点から、忌憚ない意見が飛び交いました。

老若男女未来学園『一度に全部は無理だとしても』は、劇団内のスタッフが製作したロボットを寡黙な青年に見立て、ロボを操作して友人や視覚障害のある女性と交流する様を描き、ロボットは青年のメタファーだったのか、本当にロボットとして存在しているのか?などの意見が上がりました。
宇都企画『風吹く丘の古びたお屋敷』は、俳優・人形作家・バイオリニスト3人のユニットで、前年に古民家で上演した作品をひまわりホールに合わせてリクリエーション。骸骨になった少年が、喋れない少女(人形)にこれまでの自分の冒険譚を語る物語を上演しました。クロストークでは、人形と人形遣いの立



2月24日の終演後に行われたクロストークの様子

ち位置の工夫、3人の佇まいの違いを生かした表現もできたのでは?という意見が上がりました。
老若男女未来学園は、上演作品を翌月にリクリエーションし「かながわパフォーミングアーツアワード2024」にて上演、オーディエンス賞を受賞。宇都企画も今回の作品の上演機会を探って行きたいということで、今後の活躍に期待が高まります。
P新人賞NEXTは本年度も開催が決定。また新たな才能との出会いが生まれることが楽しみです。

愛知人形劇センター理事 佐和ぐりこ



Report

『人形劇 寿歌』が スケールアップして知立に登場

2024年1月25日・26日と、知立市文化会館パティオ池鯉鮒花しょうぶホールにおいて、愛知人形劇センター・全国公立文化施設協会主催、ちりゅう芸術創造協会共催にて「人形劇 寿歌」が再演されました。

『人形劇 寿歌』は、2023年12月に愛知人形劇センターの創造事業として初演を開けた作品です。人形操演とセリフを分離し、人形浄瑠璃なのか出遣い人形劇なのか、はたまたまた手のパフォーマンスなのか、ワケワカラン人形劇なのですが、声の出演に原作者の北村想、1979年初演時のスタッフ陣という設えて、40年以上の時空を超えて完全オリジナル作品として再演されました。

今回は、「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3」参加事業ということで、人形デザインはそのままにリニューアルし、パティオ池鯉鮒という間口も高さもひまわりホールをはるかに超える舞台での上演となりました。当日はこの空間を最大限に活用し、『寿歌』史上最大量の雪(スタッフ談)を降らせ、三体の人形がこれでもかというぐらいに舞台上を暴れ回りました。昼間2ステージ、会場アクセスや時間設定など観客の皆さまには決して良い条件ではなかったのですが、2日間で200名近い方にお越し頂き、盛況の内に幕を下ろしました。
ゲサクとキョウコはこの先も旅を続けます。

未だ見ぬ皆様との出会いをこの先も楽しみにしています。

愛知人形劇センター理事 中康彦



作者・北村想を囲んで記念撮影



愛知人形劇センター 2024年度ラインアップ

主催事業

台湾布袋戲劇団

イーワンラン

「亦宛然掌中劇団 (I WAN JAN PUPPET THEATER)」による

『巧遇姻縁』上演&ワークショップ

予約サイト /

7月31日(水)

開演:19:00

会場:損保ジャパン人形劇場ひまわりホール

参加費:1,000円



海外人形劇招聘公演

ネヴィル・トランター公演『UBU ユビュ王』

8月13日(火)・14日(水)

開演:19:00

会場:損保ジャパン人形劇場ひまわりホール

料金:前売3,000円 当日3,500円

センター会員 2,700円(事前申込に限る)



子どもアートフェスティバル2024

10月13日(日)・14日(月・祝)

会場:損保ジャパン名古屋ビル

料金:1DAYパスポート 1,000円 2DAYパスポート 1,500円

P新人賞NEXT2024 THE STAGE

2月15日(土)・16日(日)

会場:損保ジャパン人形劇場ひまわりホール

料金:前売2,200円 当日2,500円 センター会員 2,000円(事前申込に限る)

共催事業

ラストラーダカンパニー主催

山本光洋『光洋マイムライブ ダイナマイトベスト』—— 6月12日(水)

名古屋腹話術クラブ発表会 —— 6月23日(日)

はぐはぐカンパニー公演 —— 7月4日(木)~7日(日)

愛知あいあいパネルシアターまつり —— 11月24日(日)

※会場はすべて、損保ジャパン人形劇場ひまわりホール



『巧遇姻縁』



『UBU ユビュ王』



子どもアートフェスティバル2024
(※写真は2023開催時のもの)